教科	科目名	学年	単位数	必修 選択
国語	言語文化	1	2	必修

到達目標

古典や近代の文芸文に触れ、豊かな感性を育む。文法や語彙などの基礎知識を身につける。

年間スケジュール

期間	単元・項目名・実施内容など	受講に対してのアドバイスなど	備考
1学期中間	(1) 古文(説話①)「児の空寝」 「絵仏師良秀」	音読して古典の読みに親しみ、内容 や登場人物の心情を読みとる。動詞 を正しく理解する。	
1学期期末	(2) 古文 (随筆①) 「徒然草」	古人のものの見方や生活様式の現代との相違、普遍的な心情を学ぶ。 〈動詞・形容詞 形容動詞〉	
2 学期中間	(3) 古文(物語①)「伊勢物語」	歌物語特有の表現を学び、登場人物 の心情を理解する。〈助動詞〉	
2 学	(4) 漢文 「漢文基礎」 (5) 漢文 「先従隗始」	漢文訓読の決まりを理解する。 故事成語の由来をと現代のつなが りを学ぶ	
2学期期末	(6) 古文(日記①)「土佐日記」	日記文学の内容や登場人物の心情を学ぶ。〈助動詞〉	
学年末	(7) 韻文 (和歌・短歌) (8) 古文 (随筆②) 「枕草子」	和歌・短歌を読み、味わう。 平安王朝の生活感覚や美意識を理解する。〈敬語・助詞〉	

評価方法と 評価のポイント

知識・技能・・・定期考査(読解のための知識が身についているか)

思考・判断・表現・・・定期考査(作品を読解し、考えを説明できているか)

主体的に学習に取り組む態度・・・提出物など(授業中に積極的に取り組んでいるか)

教科からのアドバイス

予習復習の習慣をつけましょう。授業ノートを工夫して作りましょう。

文法書を活用し、古典文法になじみましょう。